

漁業用無線正常化進む

特殊無線技師電話講習会

内海地区の漁業無線正常化については、本紙二月号で紹介しましたが、県漁連はその対策の第一段階として講習会(特殊無線技師電話甲養成課程)を各地で開催し、特殊無線技師の養成に努めています。しかしながら、この講習会は、国家試験に合格するものであるためその講習内容が専門的な分野に及び、受講者、出席についてもきびしく採点されるため、資格取得するのは非常に困難なものとなっています。このような現状の中で、現在まで受講者各自の努力により二七〇名余の特殊無線技師が誕生し、この度、県漁連が主催となり、八田幸二、八田達久、八田勝、浜野展弥、福山和宏、次郎、浜野展弥、福山和宏、

川明生、山本初夫、山本光弘、山本由久、山科広次、竹内弘恵、飛田豊、中山正義、高田宏恒、高田嘉孝、西浜孝弘、西浜忠光、浜野寺岡三恵、松本街、松本由九一和重、松口丸一、原田義則、藤本正則、藤本哲司、藤本博、藤本正則、藤本義博、藤本忠義、藤本一志、藤本和彦、森崎明、山中義伸、風竹内、内海良金、内海春樹、内海浩昌、魚住功、魚住光秀、魚住正、魚住好、魚住光秀、沖田敏彦、岡田豊秋、奥井勇二郎、柏木照好、柏木昇、柿本幸久、柿本正則、倉橋久志、桑名保、桑名満行、桑名昇、桑名利直、小濱勝己、小濱義伸、小濱輝夫、小濱政二、小濱晃、小濱義広、篠田晴美、竹内節子、山科雅司、山科格、山中輝也、山中貴幸、

六月二十三日早朝、青波浦漁協婦人部員は、県立香住高等学校、香住町漁協、津庄山港漁協の視察、研修に出発しました。午後一時すぎ、県下で唯一の「漁業科」「水産製造科」をもつ香住高等学校に到着。事務局長より学校の概要を説明していただいた後、校内の見学を行いました。実習船「但州丸」や「しりうす丸」の模型のある教室、私達の身長よりほかに大きいと思われる魚拍のある教室(聞けば生徒達が釣りに使ったものだそうです。佐詰やねり製品の製造方法を学ぶ教室、漁網の修理を練習する教室等を視察した後、学校から車で約十分ほど離れた所にある学生の寄宿舎に行きました。鉄筋三階建のスマートな建物で今年三

七月に開催された、全漁婦連総会において、県漁協連会長・浜戸良恵さん(香住町漁協)が、その活動実績を認められ、全漁婦連副会長に選任された。浜戸さんは「大任をまかされた以上、精いっぱい頑張ります。」と抱負を語っている。

婦人部交歓会さかん

六月二十三日早朝、青波浦漁協婦人部員は、県立香住高等学校、香住町漁協、津庄山港漁協の視察、研修に出発しました。午後一時すぎ、県下で唯一の「漁業科」「水産製造科」をもつ香住高等学校に到着。事務局長より学校の概要を説明していただいた後、校内の見学を行いました。実習船「但州丸」や「しりうす丸」の模型のある教室、私達の身長よりほかに大きいと思われる魚拍のある教室(聞けば生徒達が釣りに使ったものだそうです。佐詰やねり製品の製造方法を学ぶ教室、漁網の修理を練習する教室等を視察した後、学校から車で約十分ほど離れた所にある学生の寄宿舎に行きました。鉄筋三階建のスマートな建物で今年三



婦人部の意見交かん風景

来漁業従事者に育てたい希望の人が多く、学校の内容を母親らしいみかたで次々と質問し、予定の時間を一時間もオーバーして次の視察先、香住町漁協に向いました。何よりも全員の注目を集めたのは組合事務所の隣にある「漁協婦人部の店」でした。専従の職員4人が働くこの店は食料品から日用品まで揃っており、ひととおりの視察を終えた会談室に行き、そこで浜戸婦人部長をはじめ役員の方々と意見の交かん会をしました。婦人部のあり方、今後婦人部活動を続けるべく、今後の問題点等を海上組台長と九一組台長(青波浦)のアドバイザーのもとに活発に話し合いを進めました。翌二十四日は津庄山港漁協の副のせり市を木下組合長の案内で見学しました。七隻、か釣り漁船が入港

妻も子も無事な帰港を待っている。漁船事故みんな無理から油断から。ちよっとした油断が漁船奪る生命奪る。大漁の旗ひるがえす無事故船。一、無事故二、保険三、に大漁旗。大漁も空しや事故で水の泡。

いすゞ マリンエンジン 高速への挑戦!

UM06BB18

特長

1. 小型、軽量、高出力
2. 卓越した耐久性、信頼性

神戸いすゞ自動車株式会社 〒658 神戸市東灘区住吉浜町17 TEL (078)811-1174

7月20日から「海の旬間」

多彩な行事計画

七月二十日(海の記念日)から三十一日までの十日間、「海をきれいに安全に」一みんなの海がある旬間をテーマに「海の旬間」が実施される。これは海洋環境の健全な海上での安全確保、健全な海事思想の普及を目的とし、毎年、運輸省が中心となり実施されるものだが、計画されている主な行事は次のとおり。

- ①主港湾などで海上パレードや船舶の一般公開、フレックスを開催する。
- ②海洋汚染防止のため船舶指導を行うほか港内の大掃除を行う。
- ③海洋汚染防止のため船舶指導を行うほか港内の大掃除を行う。
- ④海の記念日の記念式典を開き海事功労者を表彰、ヨット、モーターボートのフレックスを開催する。

日本海之美 舞鶴海洋气象台 海野課長 土田 武雄

私が海を最初に見たのは小学校の修学旅行で、日本海に面した船波に行った時のことであった。青い大海原の彼方には船のような雲雲が浮かび、磯の香りがただよふ海辺で遊んだ情景が今でも懐かしく想い出される。砂浜で小さな貝がらや魚とどりの小石を拾いまた岩場のそばでウニやヒトデなどを澄みきった水の中に見つけたのも幼き日の強い印象として残されている。

山国の但州に育ち、湖だけしか知らなかった私にとって、海水が塩からいものであることに身をもって経験したのもこの時のことであった。あの時から四十年近くの間、年月が流れ去り、その間に経済の急激な発展のおとし児として、かつて白砂青松など、おう歌されていた日本周辺の海岸の景観は汚染のために次第に失われつつある。幸いにして私は今では舞鶴に住む若狭湾や丹後半島の沿岸を訪れる機会が多い。この付近の風光明媚な海を眺めていて、何よりも嬉しいのは青く澄みきった海水が、その音階で強く印象づけられていたままの景観を残してきてくれたことである。その水の色は東西諸島の海辺を散策した時のものと同じように美しく、このことは対馬暖流が黒潮から分岐して日本海に入り、この海岸を洗っていることと関連しているであろう。

近年、日本海時代という言葉をよく耳にする。太平洋岸における海洋汚染と対比してこの海がまだ昔のままの面影をどこか、今後この状態を保持するために何をしたいと願う思想がこの言葉の意味の基盤になっているものと推察している。

今や海洋汚染は世界的な問題となり、残念ながら美しくあった海も次第に汚染されていく現状である。大昔からの自然のままの海を汚すことなく後世に伝えていくことは私たちに課せられた義務ではないだろうか。

信頼された技術から生れた信頼ある性能品!

株式会社ゼネラル

池田市豊島南2丁目176-4 TEL (0727)62-7001

夏バテを防ごう

洲本農業改良普及所 松並 ひろ子

どうやら、梅雨も上がり、応じて呼び名が変わるが、ました。湿気た夜具や押入れの風通し、部屋の模様替えを怠らなす。夏は、あつぱりとした食事におちいりやす

夏バテや

あしたの食べ物

高井九郎

なんていうことにならぬよ

う、くれぐれも栄養に注意

あなご、いずれも脂肪分が

のって美味しい季節です。

うなぎや、あなごは下半

身がおいしい、はもは

背肉に小骨の屑があるので

こまかな骨切りの技術が必

要ですが、漁家の方は、

とても上手な目を養うるば

かりです。すずきは成長に

の、年寄せるもとで

す。次に、日本では四二才

を厄年といいますが、これ

はひとつの節で、身体的に

若い時と違って、年代で

す。仕事の面では、自分に

ちようど合った仕事の調子

を見出し、若い人と張り合

ていくことはやめましょ

う。年をとって、ど

うも若い人のすること

「まどろっこい」と、感情

的になる人が多いが、心

淡路漁婦連の 淡水養殖視察

七月九日、淡路漁婦連は

十七漁協婦人部四十七名の

参加を得、大府町長谷掃

磨コーエーランドのニジマ

ス養殖場の視察をしまし

た。

遠く山並みを眺め、海

と又違った新鮮な空気を

味わいました。

その途中に漁業組合が立

海をきれいにしましょう

県漁婦連7月24日に

最近、テレビ、ラジオ、

新聞等で「海をきれいにし

よう」ということが盛んに

とりあげられているが、海

に直接関係のある県漁協婦

人部では、この運動に対し

て当初より積極的に取り組

んできている。

その功績がひとめられ

本年度より各海区に海浜清

掃の助成金が県漁連より出

ることとなった。

一層本格的なものとなる

が、本年度は、テストケー

スとして、7月24日に県下

一斉に、タスキをかけて海

浜清掃を実施することにな

った。

みんなの力をあわせてき

れいな海を取りもどしまし

よう。



こんなタスキをかけてそうじをします

共済コンサルタント

共済の上手なかけ方シリーズ ② 全

「問い」火災共済に加入

入したいのだが、我家は

金額に加入すればよいの

家財簡易評価表 (単位:万円)

世帯主の年齢	建物の面積	夫婦のみ	家族1人	家族2人	家族3人以上
25才前後 (含ま)	50~83㎡前後 (15~25坪)	160	180	200	220
30才前後	66~99㎡前後 (20~30坪)	260	280	300	320
35才前後	66~99㎡前後 (20~30坪)	310	330	350	370
40才前後	88~115㎡前後 (20~35坪)	370	390	410	430
45才前後	66~115㎡前後 (20~35坪)	420	440	460	480
50才前後 (含む)	66~115㎡前後 (20~35坪)	470	490	510	530

(注1) 成人の家族とは、親元と一緒に生活している大学生以上の未婚の家族をいい、独身とは、親元を離れ自活している未婚の成人をいいます。

(注2) 家財が評価よりも明らかに多い場合などこの家財簡易評価表によって時価を定めることが不適当なときは、別個に調査の上、その世帯の家財の時価を求めて下さい。その方法は、再調達価額の70~80%を目途に時価額を決定して下さい。

住宅建物現価率表

木造及び簡易耐火構造の建物

再建築費	坪単価	坪単価
建築年	20~27万円	27万円以上
5	96%	97%
10	92	94
15	88	90
20	85	87
25	80	83
30	76	80

時価額算出例)

木造モルタル塗り瓦葺2階住宅 建坪 30坪

建築日 昭和32年 年令40才 子供小学生2人 家族

数4名 再建築価額 坪単価 25万円

住宅時価額=30坪×25万円×85% =637万円

家財時価額=370万円+22万円×2人 =411万円

お決めいただくことが

入る超部分は無効とな

り、掛金が打たになりま

す。また、時価額以下で

加入されるとき、万一事

故発生するとき共済金は、

時価額と加入額との割合を

もとに支払われますか

ら、時価額いっぱい加入額

をお決めいただくことが

入る超部分は無効とな

り、掛金が打たになりま

す。また、時価額以下で

加入されるとき、万一事

故発生するとき共済金は、

時価額と加入額との割合を

もとに支払われますか

ら、時価額いっぱい加入額

拓水編集室

みなさんの海で漁村で

おこっていることを、ど

しどし投稿して下さい。

みんなので「拓水」をみ

るのもいいです。

のり多いものにしてゆき

ましょう。

投稿先 〒 652

神戸市兵庫区中之島

二丁目二番一

兵庫県

漁業協同組合

連合会

拓水編集係

経済事業の曙光

漁業組合が経済行為を

なし得るよう法律が改

められるのは昭和八年(一

九三三年)で、築山地区

区共同市場を建設し、

共同販賣事業を創始しよ

うとするのは純粋の意

味に行政運用のみとめら

れた単なる組合員漁獲物

販賣施設事業であって、築

山地区に隣接する旧香住

町ではこの時、漁業が明

治末期の頃開始された

に位置する津山港で

は、株式会社による魚市

場が、大正の中頃開設され

たらしい。美方郡地区(

現坂田町漁協三地区)の

販賣機構がこれであった

が、筆者がこれをたづま

ひに当たって、安達

組合長ならよく存じてい

るのと思う。こうい

う時代の時、旧香住町漁

協が販賣施設事業を早くよ

り開始したことは実に先

見の明大と言ふべきで

ある。築山地区の共同市

場は、旧香住町のそれが

手本であったことは勿論

である。

さて川端組合長の提唱

は、築山地区民の共感を呼

び、漁業者、魚商一丸と

なるとその実現に邁進す

ることとなった。その規

模構想はおおよそ次のよ

うであった。

① 上計と沖浦のほ

中間に中須井と称する少

し入り込んだ海岸があ

り、海岸線まで水田が耕

作された。

② この中須井の湾入

部を三平方米(約千

坪)埋立て、漁船岸壁、

事務所、上屋、魚商の

倉庫三棟を建設する。こ

の総所要資金が二万

円(現在の二億円三億

円に相当)と見込まれ、

全額農工銀行(現協栄銀

行)の前身で...種業、工

業などに対する一種の制

度金融を営業していた。

もとより現在起算準備され

た制度ではなく、長期

低利を売物としていた。

から漁業組合の名で借用

しようとするものであ

る。当時の組合は漁業協

管理組合に過ぎず、従っ

て築山地区の漁業が次第

に沖合漁業の模相を呈し

て来て、旧態依然たる

執行体制で、前述の如く

は関係なく、村内での

なら我々二地区の組合員

全員(当時二百名)が

保証する。如何に漁師と

魚商もある。家屋敷も

ある。畑、雑木林等、小

担保力も一人一人では弱

くとも二百名をかたまれ

ば二百万の借金は物の数

では無い。と一致して銀

行に陳情した。その意気

に感したのか銀行も融資

に踏み切った。今でも築

山地区と農業者地区で鋭

く対立する大事件が一つ二

つあり、後年になつても

二、三発生しているが、

海に伸びようとする漁師

のエネルギーと、限られ

た耕地を後生大事に護る

うとする農民のエネルギー

には本質的の差があつた。

百円という金が庶民

の手の届かない程の価値

を持ったその頃、農業者

地区の人々は「上計沖浦の

衆は二千万円三千万円か

けた財を海に浮べた。ま

た、家と安閑とよく眠れ

るなあ」と心底から思

議がもたらされた。最

悪の場合、まるで陳にな

るかも知れない危険を承

知で二百万の借金を自ら

進んで保証の責を負うた

のであるが、ついに或る地

区理事(この人は地主

で金貸しもやっており

漁業の得たが理解できな

かつたもの)としか思われ

ないが銀行の保証人にな

らねばならぬのなら

理事を辞めると言い出し

ついに辞任してしま

漁協一代 (その五) 作花英治

部より一名づつが出

れる申し合せであった。

わづかに漁業に重点が移

りつつあった築山地区三

部落に二名の監事を配置

することになった。

であるから各名目での

も組合事業という形式を

限むための組合借入金に

対し銀行が理事の個人保

証を要求するのは当然で

ある。これをどうするか

が、理事は「組合の借入

金は、家と安閑とよく眠

るなあ」と心底から思

議がもたらされた。最

悪の場合、まるで陳にな

るかも知れない危険を承

知で二百万の借金を自ら

進んで保証の責を負うた

のであるが、ついに或る地

区理事(この人は地主